

震度7の大地震発生 全市一斉(住民勤)防災訓練を終えて

9月6日(土)9時30分、上町断層を震源とするM6.9の直下型地震が発生したとの「想定」で吹田市一斉の防災訓練が実施されました。

千里新田地区でも連合自治会が中心となり千里新田小学校に「地域防災本部」をただちに設置、単一自治会(地区内・外)の多くの方が参加して行われました。本部となった千新小のピロティでは、おにぎりや豚汁の炊き出しが行われ、地域のボランティアの協力で実践さながらの訓練となりました。

吹田市から非常用の「乾パン」や缶詰の「すいたの水」の提供を受け、参加された住民の方に配布、味もよく好評でした。

地震発生後すぐに準備に取り掛かり炊きあげた「おにぎり」と「豚汁」も皆さんに喜んで頂き、用意した200食はあっという間に完食しました。

実際の地震の時はこうは旨く行くとは思いますが、この訓練で経験した事は、必ず役に立つと考えています。

昨今の地震報道のせいか関心が高く、各自治会では近くの遊園等を一次避難場所に決めて訓練を実施した。自治会長も驚く程大勢の参加者があつた、春日わんぱく遊園には、レジオンスクエア緑地公園自治会から120名が避難してきた。ユニークな避難場所としては南千里第2コーポラス自治会の近くの松林など各自治会ごとに避難場所を設定し、自治会長が地震発生時の心得等の話しをして解散した。

本当に地震が発生した時には、今回の訓練のような訳にはいかないでしょうが、日頃からの備えがいかに大切かを再認識するいい機会でした。

障害のある方、高齢の方など援助の必要な方への支援など多くの課題も明らかになった有意義な訓練でもありました。

いざというときに備えましょう! ＝ 非常持ち出し品 ＝

避難するときに必要なものをまとめ、すぐに取り出せる場所に置きましょう。

- 飲料水 ●簡易保存食 ●携帯ラジオ
- 衣類・懐中電灯 ●タオル、ちり紙
- 小物類(マッチ、ライター、缶切り、ナイフ、栓抜き)
- 応急医療品・貴重品 など

＝ 避難の心得10ヶ条 ＝

- ①避難する前に、もう一度火の元を確かめ、ガスの元栓を締め、電気のブレーカーを切る。
- ②各自が防災カードを身につける。
- ③ヘルメットや防災ずきんで頭を保護。
- ④荷物は最小限に。
- ⑤外出中の家族にはメモを。
- ⑥避難は徒歩で。車は厳禁
- ⑦高齢者や子どもの手はしっかり握って
- ⑧近所の人たちと集団で、まず決められた場所へ。
- ⑨狭い道、塀ぎわ、川べりなどは避けて避難。
- ⑩避難はできるだけ指定された避難所へ。

＝ 地震発生! そのとき ＝

- まず、身を守る・・・机の下へ
- すばやく火の始末・・・ガスの元栓、コンセント
- 避難口確保・・・ドア、窓をあける

＝ 地震発生! ＝

- 1～2分 揺れがおさまった
- 3分 余震に注意
- 5分 情報確認

- ★正しい情報を・・・デマに惑わされない
- ★市役所、消防、警察の情報



■千新小夏祭り雨の中無事終る■

「素朴なリズム・和知太鼓」で幕が開いた地域で創る夏祭り、(8月23日実施)あいにくの雨にも関わらず、多くの浴衣姿の子ども達も参加し、初めての試みとして、場所をピロティエ・教室・イベント会場も体育館に移しましたが、模擬店もイベントも盛り上がり大盛況の内に終了致しました。

様々な事情で中止した「子どもみこし」「つばめ学級の一輪車」「盆踊り」の皆さんにはお詫び申し上げます。



来年は、星空の下で、楽しみたいものです。

お手伝い頂いた地域の方、学校の先生、まち協のスタッフの皆さん、PTAの皆さん 又、イベントや模擬店に参加頂いた皆さん本当に有り難う御座いました。

青パト 出発進行 !!

安心して暮らせる安全なまちづくりを推進するため、千里新田地区青色防犯パトロール隊を結成し防犯パトロールを実施します。

去る9月15日には千里新田地区公民館で吹田警察署による安全運転講習会を行い40名の方が受講され、連合自治会による青パト用乗用車の取得と合わせて出発の準備は整いました。

青パトは主に児童・生徒の登下校時の安全確保のため平日の朝夕を中心に運行します。

11月11日(火)10時から春日会館において、阪口市長、吹田警察署長等も出席して青色防犯パトロール隊の出発式を行います。皆様も是非ご参加下さい。



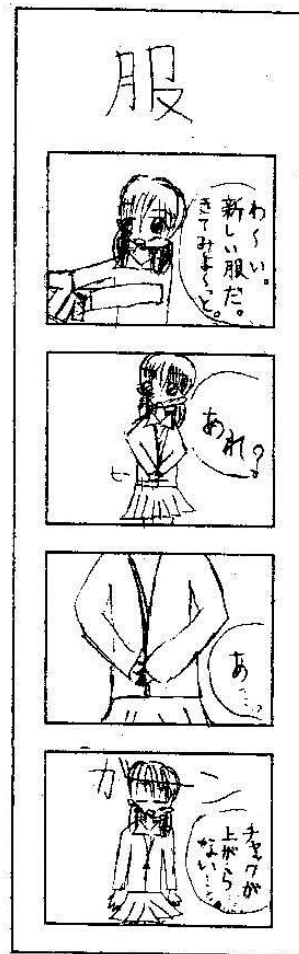
* 小学校前で宅地造成はじまる *

千里新田小学校正門前の旧大西ホールディング跡地の宅地造成工事が9月から来年2月末日までの予定で行われています。837坪の土地に一戸建住宅23戸が計画されています。幼・小学生の通園通学路でもあり安全には特別の注意が必要とされ、近隣自治会の要望を踏まえまちづくり協議会との連名で工事業者側と協定書を交わし、一層の住民の安全と安心の確保に努めることになりました。小学校としても児童・生徒の登下校の安全確保に万全を期するよう申し入れを行っています。

☆子どもの成長を自分の喜びとして☆

昭和五十四年創立以来、『個性豊かで、調和のとれた人格の育成をめざして』を教育目標に掲げ取り組みを進めてきました。三十年を経過する中で、一貫して学校、家庭そして地域が持つそれぞれの教育力を発揮し、地域の子「千新っ子」の育成にご尽力いただきましたことを感謝申し上げます。地域での子育ての考えは今も、千新小夏祭り、餅つきフェスタ、土曜ワクワク等で受け継がれています。子ども達は地域の方々と共に活動する中で「思いやる心」「助け合う心」を身につけ、達成感・充実感を味わうことができています。子ども達を見守るために今後とも変わらぬご支援、ご協力をお願い致します。

千里新田小学校校長 京江民治



事務局だより

*千新小夏祭り(子どもと地域住民の祭り)

八月二十三日に開催されました。天候不安定で運動場では出来ませんでした。したが、体育館等を使用し開催いたしました。

多数の参加者があり楽しい夏祭りが出来ました。皆様方のご協力に感謝いたします。

* 安心して快適なまちづくりに協力して下さる個人会員を募集しています。

個人年会費

千二百円です。

まち協事務局

三浦 様

FAX 6387-9163